

正負の数

( ) 組 ( ) 番 名 前 ( )

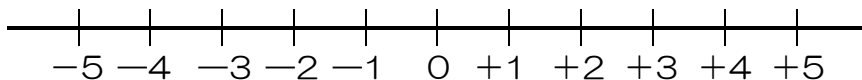
1. 身のまわりから0より小さい数を見つけましょう。

例) 広島市の明日の予想最低気温は、 $-1^{\circ}\text{C}$ である。

2. 数量を正、負の符号を使って表し、その数量を説明しなさい。

例)  $-10\text{cm}$  …… Aさんの身長が160cm, Bさんの身長が150cmの場合,  
Aさんの身長を基準にした時のBさんの身長

3. 数直線を使って数の大小を見つけ、不等号を使って表しなさい。



例)  $-3 < -2$

## 加 法

( ) 組 ( ) 番 名 前 ( )

1. 右の式は、異符号の数の加法の式です。

(1) ~ (4) の和の符号を答えなさい。

$$(1) (+5) + (-7)$$

$$(2) (+4) + (-3)$$

$$(3) (-6) + (+2)$$

$$(4) (-2) + (+3.5)$$

2.  $(-3) + (-6) + (+7) + (+6) + (-1)$  をくふうして計算する場合、「交換法則」や「結合法則」の用語を使って、くふうした計算の仕方を答えなさい。

3. Aさんは友だちとじゃんけんゲームをして、勝つと+2点、負けると-3点、あいこだと+1点というルールで集計することにしました。

「じゃんけんを( )回して、( )回勝ち( )回負け( )回あいこでした。Aさんの得点を求めなさい。」という問題を作り、その答えも求めなさい。

減 法

( ) 組 ( ) 番 名 前 ( )

1. 「 $0 - (-7)$ 」の答えは+7になります。その理由を説明しなさい。
2. 正負の数の減法の計算は、加法になおして計算できます。減法を加法になおして計算するメリットを答えなさい。
3. Aさんは友だちとじゃんけんゲームをして、勝つと+2点、負けると-3点、あいこだと+1点というルールで集計することにしました。  
「じゃんけんを3回して、1回目は( ), 3回目は( )で、  
得点は( )点でした。2回目のじゃんけんの結果を求めなさい。」  
という問題を作り、その答えも求めなさい。

加法と減法の混じった計算

( ) 組 ( ) 番 名 前 ( )

1.  $-1+1-1+1-1+1-1+1-1+1-1+1-\dots$ の答えは何ですか。  
理由と合わせてあなたの考えを説明しなさい。

2. Aさんは、 $7-85+16.2-\square-16.2$ の計算をしようとしています。  
 $\square$ にあてはまる数を設定し、その答えも求めなさい。  
また、 $\square$ を設定した理由を説明しなさい。

3. Bさんは友達とじゃんけんゲームをして、勝つと+2点、負けると-3点、あいこだと+1点というルールで集計することにしました。  
「じゃんけんを3回して、1回目は( )で、  
得点は( )点でした。このとき、2回目と3回目のじゃんけんの結果を求めなさい。」  
という問題を作り、その答えも求めなさい。

乗 法

( ) 組 ( ) 番 名 前 ( )

1.  $(-3) \times (-5) = +15$  であるように、負の数と負の数の積の符号は+になります。  
その理由を説明しなさい。

2.  $(-7) \times (-125) \times (+1) \times (-8) \times (-9)$  をくふうして計算する場合、  
「交換法則」や「結合法則」の用語を使って、くふうした計算の仕方を答えなさい。

3.  $(-1) \times (+1) \times (-1) \times (+1) \times (-1) \times (+1) \times (-1) \times \dots$   
の答えは何ですか。理由と合わせてあなたの考えを説明しなさい。

除 法

( ) 組 ( ) 番 名 前 ( )

1. Aさんは、 $(-\frac{3}{2}) \div (-\frac{\square}{\diamond}) \div \triangle$  の計算をしようとしています。

□, ◇, △ にあてはまる数を設定し、その答えも求め、設定した理由も説明しなさい。

2. Bさんは、 $24 \div (-\square^{\diamond}) \times (-\triangle)$  の計算をしようとしています。

□, ◇, △ にあてはまる数を設定し、その答えも求め、設定した理由も説明しなさい。

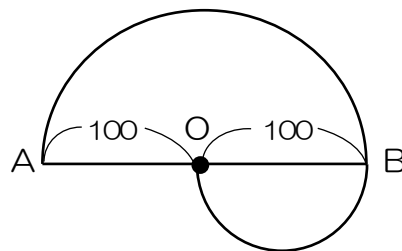
四 則

( ) 組 ( ) 番 名 前 ( )

1. 計算式に、 $+$ 、 $-$ 、 $\times$ 、 $\div$ 、 $( )$ 、累乗の計算すべてが入っている問題を作りなさい。  
そして、その問題の解き方と答え、作った問題のアピールできるところも答えなさい。

2. 右の図の点Aから点Bまで行く道すじを考えます。

点Aから点Oまでまっすぐに行き、点Oから半円を描くように点Bまで行く道すじと、点Aから点Bに向かって大きな半円を描くように点Bまで行く道すじを比べます。  
そのために、Cさんは、次のような計算式を立て、計算しています。計算の途中式に解説を加えなさい。



$$\begin{aligned} & 100 + 100 \times 3.14 \times 0.5 - 200 \times 3.14 \times 0.5 \\ &= 100 + (100 - 200) \times 3.14 \times 0.5 \\ &= 100 - 100 \times 3.14 \times 0.5 \\ &= 100 \times (1 - 3.14 \times 0.5) \\ &= 100 \times (1 - 1.57) \\ &= 100 \times (-0.57) \\ &= -57 \end{aligned}$$

## 正負の数の利用

( ) 組 ( ) 番 名 前 ( )

1. 下の表は、ある生徒の月曜日から金曜日までの登校時間を、8時20分を基準にして、それより早い場合には正の数、遅い場合には負の数で表した表です。

下の表を利用した問題をつくりなさい。

曜 日	月	火	水	木	金
基準(8時20分)との差	+5	-3	-4	+2	-5

2. 下の表は、Sくんの定期テストの得点を80点を基準にして、それより高い場合には正の数、低い場合には負の数で表した表です。

数学と英語の空白をうめたうえで、下の表を利用した問題をつくりなさい。

教 科	国 語	社 会	数 学	理 科	英 語
基準との差	-4	0		+3	